

# ベトナム鉄道研修生 激励会を開催!

## 異国の地で奮闘する研修生を激励

### ベトナム鉄道労組の招聘により表敬訪問

JR西労組は、民間の立場から他国との友好・信頼を深めるとともに、組合員の国際的な視野を広げて、運動の充実に活かすことを目的に、職場の各級役員らが参加して、海外の鉄道労組を訪問する、国際連帯活動を、毎年実施している。

その中でも、わが国との関係が深まるベトナムには、10回訪問し、ベトナム鉄道労働組合との信頼を高めてきている。

そうした中、日本ベトナム国交樹立40周年の「日越友好年」にあたり、JR西労組は、2013年10月に、ベトナム鉄道労働組合との間で、両国の鉄道部門の発展、および友好と連帯関係の確立を図ることを目的に、「友好連帯合意書」を締結した。

また、JR西日本は、1995年度から10年にわたり、ベトナム鉄道より、技術者研修の受け入れを行ってきた。福知山線列車事故後は中断していたが、JR西労組の働きかけによって、2014年より毎年研修生の受け入れが再開され、今日も継続している。

今年度については、10月13日〜24日の日程で3名が来日し、駅構内の安全設備等の視察や、関連事業・駅開発ウイ・イン等の視察を行った。

JR西労組は、異国の地で奮闘する研修生を激励するとともに、両国の発展を目的に、「研修生激励会」を、大阪市内で、10月20日(金)に開催。

激励会には、ベトナム国籍のJR西労組組合員2名も合流したほか、大阪ベトナム領事館や、日越経済交流センター、JR西日本本社からも激励に訪れていたが、研修生との意見交換や、友好連帯の交流を深めることができた。

さらに、10月7日から12日にかけて、ベトナム鉄道労働組合の招聘により、ベトナムを訪問。

フエ駅の視察、駅長との意見交換会、フエ駅からハノイ駅まで、15時間におよぶ寝台列車での移動や、10月10日には、ハノイの同労組を表敬訪問し、フエ駅長ら幹部との意見交換を行い、ベトナム鉄道の施設見学や、同労組との人的交流を深めることができた。

今後も、両国の発展や友好親善を図るために、JR西労組としても、積極的に協力していくこととする。



ベトナム鉄道研修生激励会

# ロマンは実を結ぶ

No.214

## 和歌山地本 青年女性委員会

### 新入組合員を交え

### 「春レク」でBBQ



私たちが和歌山地本青年女性委員会は、特別常任委員含め22名の体制で、「小さくてもきらりと光る和歌山を築き上げよう!」をモットーに、活動しています。

青年女性委員会は、年々増加する青年女性組合員に対し、JR西労組運動の継承と、青年女性委員会の活動を、「身近な労働組合」絶対に必要な労働組合と、感じてもらうように、基本組織と協力しながら、積極的な活動を展開しています。その中の取り組みを、一つ紹介します。4月に、新

## ウエスト君

中野リキ (NO.326)



たなJR西労組の仲間となった組合員を対象に、仲間意識を高める、レクリエーションです。

青年女性委員会活動の目的の一つである、仲間作りの大切さを知ってもらうこと、また、青年女性委員会が、活動の企画・運営を進めることで、西労組運動の原点である、世話役活動を体験し、今後の活動に生かしてもらおうことを目的に、

2016年から、毎年5月に開催しています。レクリエーションの名称を、「春レク」と題しています。

今年の「春レク」は、白浜地区で開催しました。まず、白浜駅に集合した後、グループに分かれ、各チェックポイントを巡り、得点を競い合うウォークラリーを行いました。グループで協力してポイントを回り、問題を解くという、頭を使い

ながら、楽しい仲間との時間を過ごし、心地よい汗を流した後、フィッシュマンズクラブ白浜にて、BBQを行い、仲間との交流を深めることができました。

#### 参加者の声

入社1年目に第1回の春レクに参加させていただきました。入社したばかりで、組合活動については全くわからない状態で、少し不安でした。しかし、参加してみると本当に楽しく、